

健やか親子21推進協議会・参加団体の取組実績と行動計画(課題1)
－思春期の保健対策の強化と健康教育の推進－

団体名	平成23年度の取組実績					平成24年度の行動計画				
	事業名	目的・内容	対象者	対象者数	開催数	事業名	目的・内容	対象者	予定対象者数	開催予定数
恩賜財団母子愛育会	母子保健・福祉従事者対象研修会 「発達障害時の早期発見と支援」 「子どもの心の診療医研修」「周産期医療研修会」等	母子保健・福祉従事者の資質向上	保健師・助産師・看護師、 医師、保育士、検査技術 者等	1,340	18	母子保健・福祉従事者対象研修会 「医療・保健従事者の児童虐待 予防と対応」 「子どもの心の診療医研修会」「周 産期医療研修会」等	母子保健・福祉従事者の資質向上	保健師・助産師・看護師、 医師、保育士、検査技術 者等	1,600	19
	愛育班組織強化事業(母子保健地 区組織育成者研修会)	母子保健地区組織育成者の資質向上	保健師	45	1	愛育班組織強化事業(母子保健 地区組織育成者研修会)等	母子保健地区組織担当者の資質向上	保健師・助産師・看護師、 医師、保育士、検査技術 者等	40	1
	愛育病院における各種取組					愛育病院における各種取組				
	日本子ども家庭総合研究所にお ける研究	子ども家庭福祉・母子保健・虐待防止・子どもの心の 問題をテーマに研究を行い、その成果を研究紀 要にて発表する。(家庭的保育のあり方に関する研 究、児童相談所等における保護者援助のあり方 に関する実証的研究 他)	政府機関、地方自治体、 児童相談所、保健所、研 究・教育機関他			日本子ども家庭総合研究所にお ける研究	子ども家庭福祉・母子保健・虐待防止・子どもの心の 問題をテーマに研究を行い、その成果を研究紀 要にて発表する。(保育形態の多様性と質に関する 研究、児童相談所等における保護者援助のあり方 に関する実証的研究 他)	政府機関、地方自治体、 児童相談所、保健所、研 究・教育機関他		
	子ども家庭福祉、母子保健に関 する情報提供	ウェブサイト「愛育ねっと」 「母子保健情報」の発行(年2回) 「日本子ども資料年鑑」の編集	子ども家庭福祉、母子保 健関係の機関、研究者等			子ども家庭福祉、母子保健に関 する情報提供	ウェブサイト「愛育ねっと」 「母子保健情報」の発行 「日本子ども資料年鑑」の編集	子ども家庭福祉、母子保 健関係の機関、研究者等		
	愛育幼稚園における高校生との 交流	幼稚園児と男子高校生の異世代交流、地域連携 交流	幼稚園児、高校生	450	7	愛育幼稚園における高校生との 交流	幼稚園児と男子高校生の異世代交流、地域連携 交流	幼稚園児、高校生		
日本子ども健康科 学会	第13回日本子ども健康科学会学 術大会 テーマ:子どもたちの幸せ を考えよう	「子どもたちの幸せ」を支える様々な研究領域(子 どものQOL、関係ネットワーク、動作法、家族認知行 動療法、アレルギー、不器用、学習の困難、虐待、 院内学級など)から検討し、具体的な手立てを探る	教育・医療・福祉関係者	150	1					
性の健康医学財団	第11回性の健康週間(11月25 日～12月1日)ポスター	性感染症予防および罹患率の減少のために、性の 健康医学思想の普及啓発を集中的に実施	若年層を中心とした一般 市民	1,000	1	第12回性の健康週間(11月25 日～12月1日)ポスター	性感染症予防および罹患率の減少のために、性の 健康医学思想の普及啓発を集中的に実施	若年層を中心とした一般 市民	1,000	1
	第11回性の健康週間(11月25 日～12月1日)市民公開講座チ ラシ	若者の性の健康に関する啓発活動を推進し、性感 染症予防啓発に貢献	一般市民、教育・保健関 係者、医師・看護師・助 産師等医療従事者	2,000	1	第12回性の健康週間(11月25 日～12月1日)チラス	若者の性の健康に関する啓発活動を推進し、性感 染症予防啓発に貢献	一般市民、教育・保健関 係者、医師・看護師・助 産師等医療従事者	2,000	1
	第11回性の健康週間市民公開講 座「新しい時代の性の健康」	若者の性の健康に関する啓発活動を推進し、性感 染症予防啓発に貢献	一般市民、教育・保健関 係者、医師・看護師・助 産師等医療従事者	40	1	第12回性の健康週間市民公開講 座	若者の性の健康に関する啓発活動を推進し、性感 染症予防啓発に貢献	一般市民、教育・保健関 係者、医師・看護師・助 産師等医療従事者	50	1
	性感染症相談(電話相談・Eメール 相談)	性感染症への不安を持つ市民からの電話相談、E メール相談に応じ、その社会的・精神的不安の軽減 に努める。	一般市民	電話 969 Eメール 174	4-12月週4 日 1-3月週5 日	性感染症相談(電話相談・Eメール 相談)	性感染症への不安を持つ市民からの電話相談、E メール相談に応じ、その社会的・精神的不安の軽減 に努める。	一般市民	電話 1,500 Eメール 200	電話 週5 日 Eメール 適宜
全国児童相談所長 会	「児童相談所の心理職員の業務 実態に関する調査」	「児童相談所の心理職員の業務実態に関する調 査」の中で、児童相談所における児童精神科医師 の配置状況を調査する。	全国の児童相談所	205ヶ所	1					
全国助産師教育協 議会	講演会「性について一緒に考えて みましょう」「性について(恋愛・妊 娠・出産)」	思春期を迎える生徒が、自分の性について考えら れる。	高校1-2年生 中学3年生 教員	200	4	講演会「性について一緒に考えて みましょう」「性について(恋愛・妊 娠・出産)」	思春期を迎える生徒が、自分の性について考えら れる。	高校1-2年生 中学3年生 教員	200	4
	講演会「体のなかでも始まっている 変化」	思春期を迎える児童が、自分の体の起こる変化を 理解できる。	小学4年生 教員	180	5	講演会「体のなかでも始まっている 変化」	思春期を迎える児童が、自分の体の起こる変化を 理解できる。	小学4年生 教員	180	5
	講演会「思春期の性を考える」「性 感染症および思春期の性について」 「思春期の性教育」「思春期の 性と男女交際について」等	思春期を取り巻く性について、広く理解できる。	高校1-3年生 中学2-3年生 教員	580	10	講演会「思春期の性を考える」「性 感染症および思春期の性について」 「思春期の性教育」「思春期の 性と男女交際について」等	思春期を取り巻く性について、広く理解できる。	高校1-3年生 中学2-3年生 小学4年生 教員	700	12
	講演会「「いのち」について 一緒に考えてみましょう」	いのちの大切さを再確認できる。	中学1年生 教員	50	1	講演会「「いのち」について一緒に 考えてみましょう」	いのちの大切さを再確認できる。	中学1年生 教員	50	1
日本医師会	学校保健委員会	地域医療の一環としての学校保健活動のあり方と 勤務医の参加	医師	18	4	学校保健委員会を開催	児童生徒の健康に関する保持・増進	医師		4
	学校保健講習会	地域医療の一環としての学校保健活動を円滑に行 う	学校保健に関わる医師	229	1	平成24年度学校保健講習会を開 催		学校保健に関わる医師	400	1

健やか親子21推進協議会・参加団体の取組実績と行動計画(課題1)
－思春期の保健対策の強化と健康教育の推進－

団体名	平成23年度の取組実績					平成24年度の行動計画				
	事業名	目的・内容	対象者	対象者数	開催数	事業名	目的・内容	対象者	予定対象者数	開催予定数
日本医師会	全国学校保健・学校医大会	学校における検診システムの現状と課題	都道府県医師会関係者及び学校医	720	1	第43回全国学校保健・学校医大会を開催	子ども達の健やかな身体とゆたかなこころを育むために	都道府県医師会関係者及び学校医他	650	1
						学校医活動に関する研究・啓発	健康教育等の研究・啓発			
						子ども支援日本医師会宣言	母と子に関する医療・保健・福祉環境の整備等を推進			
日本家族計画協会	平成23年度健やか親子21全国大会(母子保健家族計画全国大会)併設集会 家族計画研究会	「今後期待される性の健康教育とは？」をテーマに、避妊、子宮頸がん・尖圭コンジローマ予防についての講義をした	医師、保健師、助産師、看護師、養護教諭等	150	1	健やか親子21全国大会 併設 家族計画研究会	リプロダクティブ・ヘルス/ライツを向上させることが、児童虐待防止につながることを議論する。	保健師、助産師、看護師、医師、看護教員など	500	1
	思春期保健セミナー(Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ・上級)	思春期に起こる様々な問題に対して適切に対応し支援する知識を持つ思春期保健相談士の養成	保健師・助産師・看護師・養護教諭・看護教員・医師・教職員等	Ⅰ:235名 Ⅱ:168名 Ⅲ:125名 上級:39名	各1回	思春期保健セミナー(Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ)	思春期に起こる様々な問題に対して適切に対応し支援する知識を持つ思春期保健相談士の養成	保健師・助産師・看護師・養護教諭・看護教員・医師・教職員等	Ⅰ:350名 Ⅱ:200名 Ⅲ:140名	各1回
	思春期保健相談士学術研究大会	「災害への対応とリスク予防教育」、「諸外国の思春期妊娠対策に学ぶ」、「薬物乱用防止教育」について、思春期に携わる指導者が活動していくうえで必要な知識と最新情報を学ぶ	保健師・助産師・看護師・養護教諭・看護教員・医師・教職員等	107名	1	思春期保健相談士学術研究大会	思春期の保健対策の強化と健康教育の推進として、思春期に携わる指導者が活動していくうえで必要な知識と最新情報を学ぶ	保健師・助産師・看護師・養護教諭・看護教員・医師・教職員等	200	1
	SRH(セクシュアル/リプロダクティブ・ヘルス)セミナー	HPVワクチン、緊急避妊法、性感染症予防などの新しい話題を、性教育の中でどう教えるかについて学ぶ	保健師・助産師・看護師・養護教諭・看護教員・医師・教職員等	1,166名	各1回(東京都のみ2回)	SRH(セクシュアル/リプロダクティブ・ヘルス)セミナー	HPVワクチン、人工妊娠中絶、緊急避妊法、性感染症予防や関連する法律などについて学ぶ	保健師・助産師・看護師・養護教諭・看護教員・医師・教職員等	計1,100名	各1回
	ライフスキル教育セミナー	最新の科学情報と社会現象を知ることで最先端の行動選択が可能となり、新しい視点をも身につける。	保健師・助産師・看護師・養護教諭・看護教員・医師・教職員等	83名	1	ライフスキル教育セミナー	癌予防教育、思春期以後に病気になるためのケア、精神疾患の原因と予防などについて講義と演習を行う。	保健師・助産師・看護師・養護教諭・看護教員・医師・教職員等	計300名	2
	思春期ピアカウンセリングセミナー(ピアコーディネーターセミナー、「ピア養成人」養成セミナー、ピア入門セミナー)	思春期保健の推進には、ピアカウンセリングの手法が効果的であり、その指導者の養成を目的とする	当該分野に関して、教授、研究している者	62名	4	思春期ピアカウンセリングセミナー(ピアコーディネーターセミナー、「ピア養成人」養成セミナー、ピア入門セミナー)	思春期保健の推進には、ピアカウンセリングの手法が効果的であり、その指導者の養成を目的とする	当該分野に関して、教授、研究している者	86名	4
	JFPA若者委員会(U-COM)への活動支援	思春期問題について、仲間(ピア)の啓発活動により、正しい知識普及を図る	24歳までの若者	—	毎月の定例会と、不定期の活動	JFPA若者委員会(U-COM)への活動支援	思春期問題について、仲間(ピア)の啓発活動により、正しい知識普及を図る	24歳までの若者	—	毎月の定例会と、不定期の活動
	思春期・FPホットライン	思春期の体の悩み、妊娠不安、避妊、性感染症に関する相談に対応。緊急避妊薬処方施設紹介。	思春期世代の男女および保護者	2,049		思春期・FPホットライン	思春期の体の悩み、妊娠不安、避妊、性感染症に関する相談に対応。緊急避妊薬処方施設紹介。	思春期世代の男女および保護者	—	月曜日～金曜日(年末年始を除く)
	東京都女性のための健康ホットライン	年齢を問わず、女性が抱える体の悩みに対応。生涯を通じた女性の健康を支援する	女性	532		東京都女性のための健康ホットライン	年齢を問わず、女性が抱える体の悩みに対応。生涯を通じた女性の健康を支援する	女性	—	月曜日～金曜日(年末年始を除く)
	ビルサポートデスク・OCサポートコール	ビル服用者の一般的な質問に対応。服用忘れ、周期調節など電話対応可能な範囲のものが主。	ビル服用者・希望者	8,319						
日本学校保健会	会報「学校保健」の発行	学校保健に関する情報提供等	幼・小・中・高等学校および特別支援学校、学校保健関係者、保護者、会員等	118,400部	6	会報「学校保健」	学校保健に関する情報の提供	幼・小・中・高等学校および特別支援学校、学校保健関係者、保護者、会員等	117,200部	6
	平成23年度学校保健会事業報告会	学校保健会事業の成果を報告し、協議を行って学校保健の充実をはかる。	学校保健関係者	200名	1	エイズ教育推進ポスター	全国の児童生徒にポスター作品を募集し、エイズ予防の啓発につなげる。	小・中・高等学校および特別支援学校、学校保健関係者	40,000部	1
	21世紀・新しい時代の健康教育推進学校表彰および表彰式ならびに「21世紀・新しい時代の健康教育推進学校事例集～第8集～」の発行。	全国の学校保健会を通じ、健康教育に取り組んでいる学校の推薦を受け、各賞を設けて表彰することで、健康教育の推進を図る。評価の基準には、学校と地域等の連携を重視し、学校保健委員会の充実を盛り込んでいる。	小・中・高等学校および特別支援学校	200名	1	21世紀・新しい時代の健康教育推進学校表彰および表彰式ならびに「21世紀・新しい時代の健康教育推進学校事例集～第11集～」の発行	全国の学校保健会を通じ、健康教育に取り組んでいる学校の推薦を受け、各賞を設けて表彰することで、健康教育の推進を図る。評価の基準には、学校と地域等の連携を重視し、学校保健委員会の充実を盛り込んでいる。	小・中・高等学校および特別支援学校	400名	1
	平成23年度全国学校保健研究大会の開催	全大会およびテーマごとの分科会を行い、学校保健ならびに健康教育の資質向上、推進を図る。	学校保健関係者、教育関係者	1,000名	1	平成24年度全国学校保健研究大会の開催	全大会およびテーマごとの分科会を行い、学校保健ならびに健康教育の資質向上、推進を図る。	学校保健関係者、教育関係者	1,000名	1

健やか親子21推進協議会・参加団体の取組実績と行動計画(課題1)
－思春期の保健対策の強化と健康教育の推進－

団体名	平成23年度の取組実績					平成24年度の行動計画				
	事業名	目的・内容	対象者	対象者数	開催数	事業名	目的・内容	対象者	予定対象者数	開催予定数
日本学校保健会	エイズ教育推進ポスター	エイズ検討委員会の成果物として小学校版・中学校版・高等学校版の啓発ポスターを作成、各学校に1部ずつ配布した。	小・中・高・特別支援学校	40,000枚×3	1	日本学校保健会夏季セミナー 未成年者飲酒予防研修会学校に求められる未成年者飲酒防止教育・実態とその背景	今回特に未成年飲酒防止に特化したセミナーを開催し、指導者のスキルアップを図る。	学校保健関係者、教育関係者	400名	1
	「喫煙・飲酒・薬物乱用防止に関する指導参考資料」高等学校編改訂版	新学習指導要領による移行措置が始まり、これを踏まえた高校編の指導参考資料を作成した。	学校関係者	10,000部	1					
	夏季セミナー「小・中学校で求められる喫煙・飲酒・薬物乱用防止教育」	指導者向けにセミナーを開催した。	学校関係者	200名	1					
日本公衆衛生学会						第71回日本公衆衛生学会総会	シンポジウム 母子保健の次なる展開 出生コホート研究の意義と現状	学会総会参加者	150	1
日本思春期学会	第30回日本思春期学会学術集会	メインテーマ:「性教育学再興」	日本思春期学会会員、非会員(教育・保健関係者、医師・看護師等)	408	1	第31回日本思春期学会学術集会	メインテーマ:「思春期の危機に迫る」	日本思春期学会会員、非会員(教育・保健関係者、医師・看護師等)	500	1
	「思春期学」の発行	学会員同士の交流に加え、活動発表・論文発表などによる研鑽の場を提供する	日本思春期学会会員	1,800	4	「思春期学」の発行	学会員同士の交流に加え、活動発表・論文発表などによる研鑽の場を提供する	日本思春期学会会員	1,800	4
日本児童青年精神医学会	課題1分科会幹事会	健やか親子21第1分科会主催『思春期講演会』の開催準備と、下位最後の反省を行った。	課題1参加団体のうち幹事会に参加する幹事団体等の代表者	8団体	4	課題1分科会幹事会	今年度は再び幹事団体の最新の活動や知見について相互に学習することを目的とする。	課題1参加団体のうち幹事会に参加する幹事団体等の代表者等	8	5
	健やか親子21第1分科会主催『思春期講演会』(平成23年12月26日)	第1分科会のテーマである子どもの性の健全発達の支援(2題)、および思春期のこころの健康(1題)をめぐる啓発(計3題の講演)	200名ほどの教育・保健・福祉等に関わる専門家および市民	3,200機関	1	第53回日本児童青年精神医学会総会(平成24年10月30日～11月1日)	乳幼児から青年期までの心の健康に関する学術発表、教育講演、特別講演、シンポジウム、一般演題の発表等	対象は学会員および開催地の関連分野の専門家	3,500	1
	第52回日本児童青年精神医学会総会(平成23年11月10日～12日)	乳幼児から青年期までの心の健康に関する学術発表、教育講演、特別講演、シンポジウム、一般演題の発表等	対象は学会員および開催地の関連分野の専門家	3,500余名の会員	1					
日本小児科医会	思春期の臨床講習会	思春期の子どもに幅広く対応する、心の相談に役立つ研修会	医師	97名	1	子どもの心の相談医の養成事業	1.子どもの心の相談医養成と質の向上 2.少人数でのカウンセリング実習 3.思春期の臨床講習会	日本小児科医会認定「子どもの心相談医」	1.年間約600名の研修 2.未定 3.未定	1.前期 5/12～13 後期 7/28～29 2.年間6箇所 3.東京 11/23
						「小児保健法」の制定	「老人保健法」と対比する理念法として立法化	国会		
日本小児看護学会	日本小児看護学会第21回学術集会 【テーマ】「子どもたちの未来は私たちの未来－保健・医療・福祉・教育の絆－」	【目的】子どもたちがどのような環境にあってもその子らしく、少しでも生き生きと成長するために、小児看護に携わるものとして、どのように保健・医療・福祉・教育の絆を深め、連携することができるのかを検討する。 【内容】 ①会長講演:「小児専門病院管理者の視点から保健・医療・福祉・教育の絆を再考する」 ②特別公演:「そだちの凸凹(発達障がい)とそだちの不全(子ども虐待)」 ③教育講演:「モンスターペアレント論を超えて－保護者の思いと背景を読み取る」 ④シンポジウム:「保健・医療・福祉・教育－地域との連携の未来像を描く」 ⑤緊急フォーラム:「東日本大震災－子どもたちの現状と私たちができること－、他」	看護師、関連専門職、患者会関係者、一般市民(一部)等	1,408	1					
日本赤十字社	平成23年度HIV/AIDS ピア・リーダー養成研修会	日本赤十字社青年赤十字奉仕団が推進するピア・エデュケーションの手法を用いたHIV/AIDS予防啓発活動の中心となるリーダーを養成する。	日本赤十字社青年赤十字奉仕団メンバー	70	2	平成24年度HIV/AIDS ピア・リーダー養成研修会	日本赤十字社青年赤十字奉仕団が推進するピア・エデュケーションの手法を用いたHIV/AIDS予防啓発活動の中心となるリーダーを養成する。	日本赤十字社青年赤十字奉仕団メンバー	70	2

健やか親子21推進協議会・参加団体の取組実績と行動計画(課題1)
－思春期の保健対策の強化と健康教育の推進－

団体名	平成23年度の取組実績					平成24年度の行動計画				
	事業名	目的・内容	対象者	対象者数	開催数	事業名	目的・内容	対象者	予定対象者数	開催予定数
日本赤十字社	京都AIDS文化フォーラムにおいてピア・エデュケーションの手法を用いたHIV/AIDS予防啓発活動	講義のような伝達形式によらず、同年代が同じ立場でHIV/AIDSに関する知識を深めていく。	京都AIDS文化フォーラム来場者	60	1					
日本保育園保健協議会	機関誌「保育と保健」Vol.18 No.1「保育所における『食』に関する全国調査から見えてきたものは？」	子どもにとって家庭と保育所での成長・発達のための大事な食事の連携、保護者への支援に関して情報交換を行う	教育・保健関係者、保護者、医師・看護師等	3,436	1	機関誌「保育と保健」Vol.18 No.2「保育園における食育の実態調査」	熊本県内51保育園の保育者を対象に、園児を取り巻く食環境の現状を明らかにする	教育・保健関係者、保護者、医師・看護師等	3,436	1
	機関誌「保育と保健」Vol.18 No.1「幼児における身体活動・生活時間と食物摂取状況の実態調査」	熊本県内の保育所に通所する5～6歳児を対象に幼児の身体活動、生活時間と食物摂取状況の実態調査を行う	教育・保健関係者、保護者、医師・看護師等	3,436	1	機関誌「保育と保健」Vol.18 No.2「園児を取り巻く食環境の現状」	熊本県内の保育園51園に通う4、5歳児の保護者を対象に、食環境について世帯別に調査し、園児を取り巻く食環境の現状を明らかにする	教育・保健関係者、保護者、医師・看護師等	3,436	1
						第18回日本保育園保健学会公開講座「保育所における食を考える」—保育所における食事の提供ガイドラインの意図— 子どもの食は、今	平成24年3月に厚生労働省より公表された「保育所における食事の提供ガイドライン」の策定の背景、およびその活用について考える	教育・保健関係者、保護者、医師・看護師等	450	1
						日本保育園保健協議会 生涯研修システム 平成24年度 関東甲信越(第3)ブロック研修会(栃木)講演「保育保健の現状、これからやるべきこと 保育所における食の提供ガイドラインの解説」	保育保健の現状やこれからやるべきことについて考える	教育・保健関係者、保護者、医師・看護師等	196	1
日本母性衛生学会	学会発表演題「NOと言える子どもを育てるために～ライフスキルを取り入れた薬物乱用防止教育～」	薬物乱用防止への教育の取り組みの推進	医師・看護師・助産師・保健師・養護教諭・栄養士等	150	1					
	学会発表演題「特別支援学校における健康教育の現状～性に関する指導を中心に～」	特別支援学校における性教育の普及・啓発	医師・看護師・助産師・保健師・養護教諭・栄養士等	150	1					
	学会発表演題「思春期女性に対するメール相談の意義」	思春期女性に対するメール相談活動の推進	医師・看護師・助産師・保健師・養護教諭・栄養士等	100	1					
	学会発表演題「パートナーへの信頼性と性行動に関する大学生の意識」	パートナーへの信頼性と性行動に関する大学生の意識の明確化	医師・看護師・助産師・保健師・養護教諭・栄養士等	100	1					
	学会発表演題「男子大学生の結婚・妊娠および性に関する意識調査」	男子大学生の結婚・妊娠および性に関する意識の明確化	医師・看護師・助産師・保健師・養護教諭・栄養士等	100	1					
	学会発表演題「家庭における性教育—親が求める支援—」	親が求める家庭での性教育を考察	医師・看護師・助産師・保健師・養護教諭・栄養士等	100	1					
	学会発表演題「大学生における性に関する情報取得について」	大学生の性に関する情報取得の現状の明確化	医師・看護師・助産師・保健師・養護教諭・栄養士等	100	1					
	学会発表演題「産婦人科を受診した女子高校生の性行動とストレスコーピング」	産婦人科を受診した女子高校生の性行動とストレスコーピングの現状報告	医師・看護師・助産師・保健師・養護教諭・栄養士等	100	1					
	学会発表演題「熊本県の小中学生における喫煙問題に関するアンケート調査」	小中学生の喫煙防止	医師・看護師・助産師・保健師・養護教諭・栄養士等	100	1					
	教育講演「若年女性の性の実態と望ましい避妊指導—望まない妊娠・中絶を繰り返さないために—」	若年女性の性の実態と望ましい避妊指導の啓蒙	医師・看護師・助産師・保健師・養護教諭・栄養士等	300	1					
日本薬剤師会	「平成23年度全国学校薬剤師担当者会議」	学校薬剤師活動方針の実施に向けた周知、支援 ・医薬品適正使用啓発 ・薬物乱用防止啓発(喫煙、飲酒防止を含む) ・学校環境衛生 ・アンチ・ドーピング啓発 等	学校薬剤師	100名参加	1回	「平成23年度全国学校薬剤師担当者会議」	学校薬剤師活動方針の実施に向けた周知、支援 ・医薬品適正使用啓発 ・薬物乱用防止啓発(喫煙、飲酒防止を含む) ・学校環境衛生 ・アンチ・ドーピング啓発 等	学校薬剤師	100	1

健やか親子21推進協議会・参加団体の取組実績と行動計画(課題1)
－思春期の保健対策の強化と健康教育の推進－

団体名	平成23年度の取組実績					平成24年度の行動計画				
	事業名	目的・内容	対象者	対象者数	開催数	事業名	目的・内容	対象者	予定対象者数	開催予定数
日本薬剤師会	「平成23年度学校薬剤師研修会」	学校薬剤師活動方針の実施に向けた周知、支援 ・医薬品適正使用啓発 ・薬物乱用防止啓発(喫煙、飲酒防止を含む) ・学校環境衛生 ・アンチ・ドーピング啓発 等	学校薬剤師	758名参加	5回	「平成23年度学校薬剤師研修会」	学校薬剤師活動方針の実施に向けた周知、支援 ・医薬品適正使用啓発 ・薬物乱用防止啓発(喫煙、飲酒防止を含む) ・学校環境衛生 ・アンチ・ドーピング啓発 等	学校薬剤師	758	5
	「くすりの正しい使い方」「薬物乱用防止」「たばこの害」啓発、学校等での授業など	小学生向け/中学・高校・一般向け啓発資料を用いた啓発活動、授業等	小学生・中学生・高校生、一般			違法ドラッグ乱用防止啓発	・「危険！違法ドラッグ使用厳禁」ポスター:全国5万薬局で掲示 ・学校薬剤師及び薬物乱用防止指導員による啓発 ・「危険！違法ドラッグ使用厳禁」パンフレットの手渡し配布	一般市民(特に青少年)		ポスター 5万薬局で掲示 パンフレット 30万枚
	「薬と健康の週間」における事業	医薬品の適正使用、薬物乱用防止、たばこの害等をテーマに啓発事業、講習会等を各都道府県薬剤師会・地域薬剤師会等で実施	一般市民			「くすりの正しい使い方」「薬物乱用防止」「たばこの害」啓発、学校等での授業など	小学生向け/中学・高校・一般向け啓発資料を用いた啓発活動、授業等	小学生・中学生・高校生、一般		
	大阪府薬剤師会「大麻撲滅キャンペーン」	大麻、薬物乱用防止 ①ポスター・チラシ作成・・・中学校、高校、専門学校、大学・短大、薬局に配付、掲示 ②大麻撲滅キャンペーンブログ(よしもとクリエイティブエージェンシーとのコラボレーション) ③インターネットサイト「ニコニコ動画」で薬物乱用防止教室の配信	一般市民、主に若年層対象	ポスター1万枚 チラシ10万枚		「薬と健康の週間」における事業	医薬品の適正使用、薬物乱用防止、たばこの害等をテーマに啓発事業、講習会等を各都道府県薬剤師会・地域薬剤師会等で実施	一般市民		
	東京都・東京都薬剤師会「麻薬乱用撲滅キャンペーン」	・薬物乱用防止標語・ポスターの募集 ・薬物乱用防止都民大会 ・ホームページ ・薬物乱用防止啓発DVD 「NO!ドラッガー人生の分かれ道」	一般市民			スポーツファーマシスト活動	日本アンチ・ドーピング機構(JADA)が実施する「公認スポーツファーマシスト制度」に協力	制度の円滑な運営のため、都道府県薬剤師会を対象に特別講習会を開催(1回)。スポーツファーマシスト認定のための講習会等はJADAが実施	200	1
	スポーツファーマシスト活動	日本アンチ・ドーピング機構(JADA)が実施する「公認スポーツファーマシスト制度」に協力	制度の円滑な運営のため、都道府県薬剤師会を対象に特別講習会を開催(1回)。スポーツファーマシスト認定のための講習会等はJADAが実施	180名参加	1回					
母子衛生研究会	女性のための健康ガイド	女性の生涯にわたる健康づくりの普及啓発	婦人科健診、保健相談、外来受診の一般女性	860,000	1	女性のための健康ガイド	女性の生涯にわたる健康づくりの普及啓発	婦人科健診、保健相談、外来受診の一般女性	859,900	1
母子保健推進会議	全国母子保健推進員等連絡協議会活動報告会・意見交換会	目的:母子保健推進員等地域組織活動を周知することにより、理解を深め、子育て中の親の育児不安の軽減等へつなげる/内容:厚生労働省による最近の母子保健の動向。震災から学ぶ母子保健の危機管理。母推活動への期待、市町村で行われている母子保健推進員活動の報告等	行政母子保健担当者、関係団体、母子保健推進員協議会代表等	180名	1回	母子保健推進員等および母子保健関係者全国集会	目的:母子保健推進員等の活動を周知することにより、子育て中の親子に寄り添う母子保健推進員等の活動への理解を深め、育児不安の軽減へつなげる/内容:全国の母子保健推進員の活動報告、活動展示	厚生労働省母子保健課、自治体母子保健担当者、母子保健推進員協議会代表、関係団体代表等	400名	1回
	健やか親子21国民運動—8020の里賞	目的:域組織の育成、乳幼児期からの口腔から全身の健康の啓発/内容:地域で劇、ペープサート、手作り教材制作など活発な啓発活動を実践している組織を表彰、活動内容を全国自治体宛紹介	地域で母子保健活動を行っている組織	30媒体、23団体の応募	1回	母子保健・健全育成住民会議	目的:子育てをサポートする方々(母子保健推進員・保育士・保健師等)と子育て中の方々が一堂に会し、情報の共有と連携を図る/内容:シンポジウム、講演、グループワークなど	母親・父親の代表、子育てサポーター、母子保健推進員等	400名	1回
	幼児用歯ブラシセット	目的:乳幼児期の歯科保健知識と意識の普及、歯科保健指導と母親自身の口腔啓発/内容:歯科健康診査実施前後配布用教材、各年・月齢の特徴、留意点、歯みがきのポイント	1歳6か月児・3歳児とその保護者	1歳6か月用 200,000・3歳児用 150,000セット	2回	リーフレット「おかあさんといっしょにーよく噛み育てる ころとからだー」、パンフレット「楽しく食べて元気な子ー歯科からの食育メッセージ」	目的:母と子の歯科保健知識普及運動推進/内容:1歳6か月・3歳児健診、2歳児歯科健診時配布用教材、各年齢・月齢の特徴、留意点、歯みがきのポイント、離乳食、食育の進め方についてなど	市区町村母子保健担当者、乳幼児を持つ親	50,000部制作・配布	随時
	リーフレット「おかあさんといっしょにーよく噛み育てる ころとからだ」	目的:乳幼児期からのむし歯予防の大切さと留意点を広く知らしめる/内容:妊婦と乳幼児への口腔ケア、妊婦の歯周病と早産の関係、など	市町村保健センター、本会議主催大会、研修会参加者等	500,000部制作・配布	2回	歯科保健指導用パネル	目的:口腔の健康は全身、及び対象者の生活の質にもかかわってくることの知識と意識の向上を図る。/内容:「食育と歯科保健」、新シリーズの制作予定 シリーズA全判	都道府県・政令市・市区町村等の母子歯科保健担当者、各県歯科医師会関係	希望数全て	随時

健やか親子21推進協議会・参加団体の取組実績と行動計画(課題1)
－思春期の保健対策の強化と健康教育の推進－

団体名	平成23年度の取組実績					平成24年度の行動計画				
	事業名	目的・内容	対象者	対象者数	開催数	事業名	目的・内容	対象者	予定対象者数	開催予定数
母子保健推進会議	歯科保健技術者研修会	目的:8020と健やか親子21は住民が主体性を持ち進めるが、それを支える専門職、関係者に対して最新の情報を伝える。/内容:子どもの口腔機能向上について、障害時の歯科治療について、子育て支援、8020の里づくり、食育の取組み等テーマに講演、研修会	保健師、養護教諭、保育士、歯科衛生士等	400名	2回	「8020の里賞」の表彰	目的:母子歯科保健知識の普及・啓発、地域母子保健福祉事業の推進を図る/内容:審査会を開き受賞団体を決定、表彰を行う	県・市町村協議会、親子の健康づくりのために活動する地域組織	優秀賞:3団体、佳作賞:若干、奨励賞:若干	1回
	母子歯科保健研修会	目的:母子保健推進員、自治体母子保健担当者、学校関係者等を対象に子育て支援等をテーマに併せ、歯科保健知識の普及を図る/内容:妊婦と乳幼児への口腔ケア、妊婦の歯周病と早産、虐待との関係等	母子保健推進員、保健師、自治体母子保健担当者	4,120名	10回	地域母子保健福祉情報紙―母推さん―の発行	目的:地域母子保健福祉事業の推進、母子保健推進員等の資質の向上と組織の育成を図る/内容:厚生労働省、専門職の員、地域母子保健活動の実際、活動している人の声など	都道府県・保健所・市町村母子保健担当者・母子保健推進員等	月10,000部 発行	12回(毎月1回15日発行)
	母子保健・健全育成住民会議	目的:住民が主体的に参加することにより、その地域における子育ての問題を洗い出し、情報の共有と連携を図る。/内容:地域における子育て支援、地域に根付いた子育ての実践、学校保健との連携、父親の子育て、より良い親子関係のための実践、テーマに講演、実践発表	母親・父親の代表、母子保健推進員、保育士等	350名	1回	ホームページ運営管理	目的:調査報告、情報の共有、保健活動に当たったの悩みや疑問の解消を図る/内容:情報の公開と共有、質問箱の設置、情報交換の場を設ける。本会議機関紙―母推さん―のバックナンバーを掲載 http://www.bosui.or.jp	保健師、自治体保健担当、母子保健推進員等		随時更新 機関紙―母推さん―バックナンバー1月1回更新
	地域母子保健福祉情報紙―母推さん―の発行	目的:地域母子保健の普及、母子保健推進員の資質の向上を図る/内容:厚生労働省、専門職、会員団体による情報提供、地域母子保健活動の実際紹介、本会議主催研修会の報告など	都道府県・保健所・市町村母子保健担当者・母子保健推進員等	毎月10,000部発行	12回	母子保健と国際協力	目的:日本の地域母子保健活動、及び母子保健推進員活動の経験を途上国へ伝え、対象国の母子保健水準の向上に寄与するとともに、日本の母子保健推進員が日頃の活動を客観的に見つめ直し、意識の高揚につなげる。/内容:国際協力機構(JICA)などに協力し講義	母子保健推進員等、保健師	120名	8回
	ホームページ運営管理	目的:全国の保健師、母子保健推進員等の情報の共有を図る/内容:本会議ホームページの全面リニューアル、ホームページ上に質問箱を設置、回答を公開、「母推さん」バックナンバーを公開 http://www.bosui.or.jp	保健師、自治体保健担当者、母子保健推進員等		随時更新、機関紙―母推さん―バックナンバー1月1回更新	母子保健啓発教材の制作・頒布	目的:母子保健知識の普及、及び母子保健推進員活動の円滑な推進を図る/内容:母子保健知識の普及に必要な教材、及び乳幼児を持つ家庭への訪問時に必要な教材等を制作し頒布する	都道府県、市区町村母子保健担当者	希望者	随時
	「早寝早起き朝ごはん運動」の促進	目的:乳幼児・児童の規則正しい生活「早寝早起き朝ごはん」がもたらす好影響についての周知とシンボルマークの普及による運動へのさらなる周知を目指す/内容:パンフレット・リーフレットの制作、研修会テーマで取り上げる等	乳幼児・児童を持つ親	パンフレット2,000枚制作 研修会対象者	随時					
	「健やか生活習慣国民運動」の促進	目的:食育、むし歯予防、生活リズム、の大切さを広く知らしめる/内容:研修会のテーマ、教材作りに生かす等	乳幼児期からの親	パンフレット制作、研修会対象者	随時					
	母子保健と国際協力	目的:日本の地域母子保健活動、及び母子保健推進員活動の経験を途上国へ伝え、対象国の母子保健水準の向上に寄与するとともに、日本の母子保健推進員が日頃の活動を客観的に見つめ直し、意識の高揚につなげる。/内容:国際協力機構(JICA)などに協力し講義	母子保健推進員等、保健師	120名	8回					
	独立行政法人福祉医療機構(WAM)助成	目的:「母子保健推進員等地域組織による子育て応援事業」の実施/内容:「市区町村における母子保健推進員等の果たす役割」調査、母子保健推進員等を対象とした研修会、及び現地調査の実施、「乳児家庭全戸訪問」用リーフレット「スマイル子育て」制作、報告書の制作など	都道府県、指定都市、市区町村、関係機関母子保健担当者	研修会1,297名、リーフレット20,000部、報告書制作	研修会7回、現地調査7回、リーフレット報告書配布1回					
	日本小児歯科学会	研修会「診療室で行う子ども達への食支援」	食育の実践例を提示し、診療室での取り組みを促した	歯科医師、歯科衛生士	180	1	特別講演「食を通した母子関係と子どもの自律	母乳育児から離乳を通して子どもの自律を志向	歯科医師、歯科衛生士、その他	200
ワークショップ「カミング30のアクションプラン」		あらたな標語「カミング30」実践のためのアクションプランを検討した	歯科医師、歯科衛生士、栄養士、学生	80	1	小児歯科学会地方会特別講演「歯科からの食育を考える」	小児期からの食育支援	歯科医師、歯科衛生士、その他	150	1
						基調講演「食の選択と健康」	食とう蝕と肥満、糖尿病との関係	歯科医師、歯科衛生士、その他	150	1
					教育講演「歯科医師としての食に係わる子育て支援	0歳からの食育の重要性	歯科医師、歯科衛生士、その他	100	1	

健やか親子21推進協議会・参加団体の取組実績と行動計画(課題1)
－思春期の保健対策の強化と健康教育の推進－

団体名	平成23年度の取組実績					平成24年度の行動計画				
	事業名	目的・内容	対象者	対象者数	開催数	事業名	目的・内容	対象者	予定対象者数	開催予定数
日本小児歯科学会						「ジョイント4」ワークショップ2012	五感を活かした食教育	歯科医師、歯科衛生士、栄養士、学生	80	1
						母子健康手帳の活用ガイドの紹介と新たなポスター	日歯の活用ガイド、学会の活用ポスターをHPで紹介	歯科医師、歯科衛生士		随時HPより印刷
						食育推進のためのプレゼンテーション資料作成	パワーポイントで食育推進用のスライドを作成し、園学校等で活用	園学校関係者及び児童生徒		HPよりダウンロード
日本小児神経学会	プライマリケア医(小児科医、総合診療医)のための子どもの心診療セミナー	一般小児科医、総合診療医および医療専門職向けの子どもの心の診療に対する研修。2012年2月4日、岡山市で開催。	一般小児科医、総合診療医および看護師・保健師・言語聴覚士・作業療法士・心理士等の医療専門職	141	1	市民公開シンポジウム「現在の子育てを考える」	動物の子育て、途上国の子育ての検討から、早起きや食育と子育ての関連について提言をする。2012年5月19日、札幌市で開催。	日本小児神経学会会員および一般市民	400	1
						プライマリケア医(小児科医、総合診療医)のための子どもの心診療セミナー	一般小児科医、総合診療医および医療専門職向けの子どもの心の診療に対する研修。2013年2月、福岡市で開催予定。	一般小児科医、総合診療医および看護師・保健師・言語聴覚士・作業療法士・心理士等の医療専門職	150	1
日本食生活協会	講習会「おやこの食育教室」	食育の5つの力を中心に、家族と会話を楽しみながら食事を楽しむ中で、バランスのよい食べ方や、食事のマナーなど、適切な食育を身につけるために、食生活改善推進員が「おやこの食育教室」のパンフレットを使い、調理実習をしながら伝達講習をする。	保育園、幼稚園、小学校低学年の親子	48,000名	1,550回開催	講習会「おやこの食育教室」	食育の5つの力を中心に、家族と会話を楽しみながら食事を楽しむ中で、バランスのよい食べ方や、食事のマナーなど、適切な食育を身につけるために、食生活改善推進員が「おやこの食育教室」のパンフレットを使い、調理実習をしながら伝達講習をする。	保育園、幼稚園、小学校低学年の親子	50,000名	1,000回開催
	パンフレット「おやこの食育教室」	上記講習会用テキストとして作成	保育園、幼稚園、小学校低学年の親子	60,000部		パンフレット「おやこの食育教室」	上記講習会用テキストとして作成	保育園、幼稚園、小学校低学年の親子	60,000部	
性と健康を考える女性専門家の会	講演会「実践活動から再考するセクシュアルヘルス」	HIV、性暴力、男の子の性の3つの視点から、セクシュアルヘルスについてを考える講演会	限定せず	80	1	総会シンポジウム「知的障がいをもった子どもの性をサポートする」	障がいをもった子どもへの性教育、幸せな人間関係を作るための教育と保護の必要性	障がいを持つ子どもの親、教育関係者、医療職者など	106	1
日本臨床心理士会	第16回学校臨床心理士全国研修会	学校におけるスクールカウンセラーの活動について	臨床心理士・臨床心理士に準ずるもの	1,600	1	第17回学校臨床心理士全国研修会	学校におけるスクールカウンセラーの活動について	臨床心理士・臨床心理士に準ずるもの	1,600	
全国母子保健推進員等連絡協議会	全国母子保健推進員等連絡協議会活動報告会・意見交換会	目的: 母子保健推進員等地域組織活動を周知することにより、理解を深め、子育て中の親の育児不安の軽減等へつなげる。内容: 厚生労働省による最新の母子保健の動向。震災から学ぶ母子保健の危機管理。母推活動への期待、市町村で行われている母子保健推進員活動の報告等	行政母子保健担当者、関係団体、母子保健推進員協議会代表等	180名	1回	母子保健推進員等および母子保健関係者全国集会	目的: 母子保健推進員等の活動を周知することにより、子育て中の親子に寄り添う母子保健推進員等の活動への理解を深め、育児不安の軽減へつながること。内容: 全国の母子保健推進員の活動報告、活動展示	厚生労働省母子保健課、自治体母子保健担当者、母子保健推進員協議会代表、関係団体代表等	400名	1回
	「母子保健・健全育成住民会議」への後援	目的: 住民が主体的に参加することにより、その地域における子育ての問題を洗い出し、情報の共有と連携を図る。内容: 地域における子育て支援、地域に根付いた子育ての実践、学校保健との連携、父親の子育て、より良い親子関係のための実践、テーマに講演、実践発表	母親・父親の代表、母子保健推進員、保育士等	350名	1回	「母子保健・健全育成住民会議」への後援	目的: 住民が主体的に参加することにより、その地域における子育ての問題を洗い出し、情報の共有と連携を図る。内容: 地域における子育て支援、地域に根付いた子育ての実践、学校保健との連携、父親の子育て、より良い親子関係のための実践、テーマに講演、実践発表	母親・父親の代表、母子保健推進員、保育士等	350名	1回
	「健やか親子21国民運動—8020の里賞」への後援	目的: 地域組織の育成、乳幼児期からの口腔から全身の健康の啓発。内容: 地域で劇、ペープサート、手作り教材制作など活発な啓発活動を実践している組織を表彰、活動内容を全国自治体宛紹介	地域で母子保健活動を行っている組織	30媒体、23団体の応募	1回	「健やか親子21国民運動—8020の里賞」への後援	目的: 母子歯科保健知識の普及・啓発、地域母子保健福祉事業の推進を図る。内容: 審査会を開き受賞団体を決定、表彰を行う	県・市町村協議会、親子の健康づくりのために活動する地域組織	優秀賞: 3団体、佳作賞: 若干、奨励賞: 若干	1回
	地域母子保健福祉情報紙—母推さん—作成への協力	目的: 地域母子保健の普及、母子保健推進員の資質の向上を図る。内容: 厚生労働省、専門職、会員団体による情報提供、地域母子保健活動の実態の紹介、本会議主催研修会の報告など	都道府県・保健所・市町村母子保健担当者・母子保健推進員等	毎月10,000部発行	12回	地域母子保健福祉情報紙—母推さん—作成への協力	目的: 地域母子保健福祉事業の推進、母子保健推進員等の資質の向上と組織の育成を図る。内容: 厚生労働省、専門職の員、地域母子保健活動の実態、活動している人の声など	都道府県・保健所・市町村母子保健担当者・母子保健推進員等	月10,000部発行	12回(毎月1回15日発行)
児童健全育成推進財団	GO FUNプロジェクト	日本タッパーウェア社と協働し、全国の児童館で子どもたちに向けた食育ワークショップを展開した。	児童館、児童館利用児童、その他関係者	延べ4,647名	約50回	GO FUNプロジェクト	日本タッパーウェア社と協働し、全国の児童館で子どもたちに向けた食育ワークショップを展開した。	児童館、児童館利用児童、その他関係者	延べ2,000名	約40回
健康・体力づくり事業財団	パンフレット「おとなだけじゃない」の配布	児童・生徒を対象に生活習慣病に対する認知度を高め、親については親子間で協力して予防に努めることを啓発	一般	45万部	—	パンフレット「受動喫煙防止」(仮称)の配布	タバコの害、受動喫煙について啓発するパンフレットを作成	一般	40万部	—
	健康日本21推進真岡大会	食を通じた健康づくり啓発する大会	一般、健康づくり推進員	200名	1	健康日本21推進地方大会	栄養・食、運動、心の健康づくり啓発する大会	一般、その他	200名	2

健やか親子21推進協議会・参加団体の取組実績と行動計画(課題1)
－思春期の保健対策の強化と健康教育の推進－

団体名	平成23年度の取組実績					平成24年度の行動計画				
	事業名	目的・内容	対象者	対象者数	開催数	事業名	目的・内容	対象者	予定対象者数	開催予定数
U-COM	活動発表&ブース展示「思春期保健相談士学術研究大会」	発足経緯、活動内容などを思春期に携わる専門職へ周知	保健師・助産師・看護師・養護教諭・医師・看護教員など、思春期に携わる専門職	112名	1	ユーコム・ Condom 配布	望まない妊娠を避け、性感染症を防ぎ、性の自己決定力を高めるためのキャンペーン用の Condom を継続制作し、学会や講演会、学園祭等で配布。また、全国の若者たちが学園祭やエイズ予防のイベント等でこの Condom を使用する目的で、無料で提供	全国の若者、保健師、助産師、看護師、養護教諭、教職員等	20,000個	50
	活動発表&ブース展示「思春期保健セミナー」	発足経緯、活動内容などを思春期に携わる専門職へ周知	保健師・助産師・看護師・養護教諭・医師・看護教員など、思春期に携わる専門職	171名	1	ピアボルト 〔「ピア」は仲間、「ボルト」は港の意〕	若者が気軽に立ち寄って相談や情報収集ができる場として、毎月第二土曜日13時～17時に保健会館新館一階にて「開港」	全国の若者、保健師、助産師、看護師、養護教諭、教職員等思春期保健に携わる専門職	60名	12
	ユーコム・ Condom 配布	望まない妊娠を避け、性感染症を防ぎ、性の自己決定力を高めるためのキャンペーン用の Condom を継続制作し、学園祭等で配布。また、全国の若者たちが学園祭やエイズ予防のイベント等でこの Condom を使用する目的で、無料で提供	全国の若者、保健師、助産師、看護師、養護教諭、教職員等	18,430個	64	活動発表&ブース展示「思春期保健相談士学術研究大会」	発足経緯、活動内容などを思春期に携わる専門職へ周知	保健師・助産師・看護師・養護教諭・医師・看護教員など、思春期に携わる専門職	200名	1
	第4回思春期ピアカウンセリング全国大会	思春期ピア活動を行っている全国のピアカウンセラーが集い、スキルアップと交流を目的に開催	全国のピアカウンセラー	93名	1	活動紹介&ブース展示「思春期保健セミナー」	発足経緯、活動内容などを思春期に携わる専門職へ周知	保健師・助産師・看護師・養護教諭・医師・看護教員など、思春期に携わる専門職	150名	1
	ユーコム・ Condom 街頭配布	第4回思春期ピアカウンセリング全国大会に併せて、都内でユーコム・ Condom を街頭配布	都内主要駅11ヶ所周辺の若者	10,000個	1	第5回ピアカウンセラー養成講座	ピア活動を行っている若者がピアカウンセリングのスキルと、性に関する正しい情報や知識を学び、ピアカウンセリング手法を用いた性教育や相談活動が行えるようになることを目的に開催	全国の若者	15名	1
	ピアボルト 〔「ピア」は仲間、「ボルト」は港の意〕	若者が気軽に立ち寄って相談や情報収集ができる場として、毎月第二土曜日13時～17時に保健会館新館一階にて「開港」	全国の若者	60名	11					
	第4回ピアカウンセラー養成講座	ピア活動を行っている若者がピアカウンセリングのスキルと、性に関する正しい情報や知識を学び、ピアカウンセリング手法を用いた性教育や相談活動が行えるようになることを目的に開催	全国の若者	15名	1					
児童育成協会	健康スポーツ教室	太りすぎの子どもたちの、健康な体づくりを目標に、スイミングや体育活動、栄養や医学面の個別指導など	小1～小6	1,108	34	健康スポーツ教室	太りすぎの子どもたちの、健康な体づくりを目標に、スイミングや体育活動、栄養や医学面の個別指導など	小1～小6	825	33
日本ピアカウンセリング・ピアエデュケーション研究会	思春期ピアカウンセラー養成セミナーへの認定講師の派遣	全国で開催されている思春期ピアカウンセラー養成セミナーへの養成認定講師の派遣	全国の思春期ピアカウンセラー養成組織	19か所	20	思春期ピアカウンセラー養成セミナーへの認定講師の派遣	全国で開催されている思春期ピアカウンセラー養成セミナーへの養成認定講師の派遣	全国の思春期ピアカウンセラー養成組織	19か所	20
	ピアカウンセラー養成者養成セミナーへの認定講師の派遣	ピアカウンセラー養成者養成セミナーへの認定講師の派遣	日本家族計画協会	1機関	1	ピアカウンセラー養成者養成セミナーへの認定講師の派遣	ピアカウンセラー養成者養成セミナーへの認定講師の派遣	日本家族計画協会	1機関	1
	ピアカウンセラー全国大会の実施	全国の思春期ピアカウンセラーが集まり、活動報告とともに街頭での性感染症予防活動を行った。	全国の思春期ピアカウンセラー養成者	80	1	ピアカウンセラー養成者認定・ブラッシュアップ研修会の開催	ピアカウンセラー養成者の認定および認定講師のブラッシュアップ	思春期ピアカウンセラー養成者および研修生	1か所	1